



親子競争キッズの部



小学4年生男子・女子の部

好天の中、ゴール目指す

町民健康マラソン大会

スポーツに親しみ、健康と体力増進を図る「町民健康マラソン大会」は6月2日、町運動公園で開かれ、312人が出場しました。レースは男女別、年齢別などの25部門で争われ、参加した選手たちが爽やかな汗を流しました。当日は好天に恵まれ、ゴール目指して一生懸命に走る選手の姿に沿道からは盛んな声援が送られました。また、会場では町食生活改善推進員の皆さんによる豚汁の振る舞いが行われました。



親子競争小学生の部(1・2年生)

猪苗代湖畔でキャンプ楽しむ

「GO OUT CAMP 猪苗代」

キャンプイベント「GO OUT CAMP 猪苗代」は5月31日から6月2日までの3日間、天神浜オートキャンプ場で開かれ、県内外から多くの人に参加しました。

会場では、渡辺俊美さんやbirdさん、スネオヘアーさんらミュージシャンによる音楽ライブや多彩なアトラクションが繰り広げられたほか、地元特産品やアウトドア用品などの出店が立ち並び、参加者はアウトドアの魅力を満喫しました。

会場内には、猪苗代観光協会によるスタンプラリーや町内の特産品を販売する出店も設けられました。地元の若者たちによる「猪苗代☆食堂」では、ブランド米「いなわしろ天のつぶ」や猪苗代産のアスパラガスを販売したほか、町商工会ブースでは笹団子などの町特産品の販売が行われ、来場者から好評を得ました。曲淵大根クラブでは餅つき体験を実施し、親子連れなど大勢の人が参加しました。

また、本町出身で郡山市のイタリア料理店「インコントラ・ヒラヤマ」のオーナーシェフ、平山真吾さんによる料理教室では、いなわしろ天のつぶを使ったリゾットなどの料理が披露されました。



1_さまざまなテントが並ぶイベント会場 2_料理教室でアウトドア料理を披露する平山さん 3_曲淵大根クラブの皆さんによる餅つき体験



Pick Up

今月の話題

写真家野口さんN Yで個展 「福島の花」を海外に発信

個展初日に開かれたレセプションで来場者に作品を紹介する野口さん(右)

「ニコンフォトコンテスト(2014-2015)」の写真部門において、グランプリを獲得した本町出身で写真家の野口勝宏さんは5月23日から30日まで、米国ニューヨークの日本クラブ内ギャラリーで個展を開きました。海外での個展開催は初めて。会場内には20点以上の花の作品が展示されました。

野口さんは、東日本大震災発生後から県内で花の写真を撮影した「福島の花シリーズ」を始めました。震災直後、仕事が途絶えたという野口さん。当時の混沌とした不安や無力感を癒してくれたのが身近にあった「福島の花」でした。作品には、野口さんがフアインダー越しにとらえた福島の花の美しさや生命のたくましさ、未来へ託す願いが込められています。

来場者からは「福島の花はとても美しい」との感想が寄せられた一方で、今もなお風評被害が残りが痛んだという野口さん。「花は言葉の壁、国や文化の違いを飛び越えて感じ合えるものです。美しく咲く花々を通して、福島に住む私たちが誇りをもち続けていることや今も変わらない美しい福島を世界の皆さんに感じてもらうことができれば、写真家として嬉しく思います」と感想を話しました。

まちの応援マガジン いなわしろ

広報猪苗代

Jul.2019
7
No.705

今月の表紙

猪苗代町民健康マラソン大会親子競争小学生の部(1・2年生)で1位でフィニッシュする細矢純さん、紗笑さん親子です。(関連3ページ)



【撮影日】 6月2日
【撮影場所】 運動公園

Contents —【目次】

- 02 Pick Up
- 03 町民健康マラソン大会 ほか
- 04 前後公町政3期目がスタート
- 06 まちのわだい
- 08 笑顔でこんにちは／和みいな企画展
- 09 スクールトピックス／ホットニュース
- 10 国民健康保険税の税率が変わります
- 12 いなわしろタウンページ
- 18 暮らしの情報広場
- 20 みんなの美術館／食生活改善推進員コーナー